

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	水田営農係	
■評価事業名称	人・農地問題解決推進事業				
■事業開始年度					
■評価事業コード	050200 - 184		■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり			
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興			
	■施策	01 農業の生産性向上			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)			■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務				
■法令等の名称	人・農地問題解決加速化支援事業実施要綱				
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	地域農業マスタープランの作成と更新を行う。集落・地域内における担い手の育成・確保にむけた計画や農地集積の計画などを内容とする「地域農業マスタープラン」について、地域の合意形成を経ながら、作成し更新を行うもの。				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	人・農地問題解決推進事業	市内の農業者	・プランの作成地区13地区 ・プランの更新2回 ・地域の話し合い等26回 ・きたかみ地域農業マスタープラン検討会2回 ・検討チーム会議4回 ・農地集約化に向けた意見交換会2回	・プランの作成地区 13地区 ・プランの更新2回(10月、2月) ・地域の話し合い等 26回 ・きたかみ地域農業マスタープラン 検討会 2回 ・検討チーム会議 4回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	1,580	2,235	853	442	
人件費	4,122	6,830	3,351	4,806	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,702	9,065	4,204	5,248	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
02	農地集積率	52.46%	50.03%	58.2%	59.8%	水田面積全体に対して中心経営体に集積した面積

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☐ A. 順調 ☒ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	中心経営体の経営体数は順調に推移している。 また、農地集積率も鈍化したが、増加した。	農地集積率が鈍化しており、中山間地域などの 農地で集積できるかが課題となっている。
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☐ 類似の事業はない ☒ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☒ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☒ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性
		☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了